

「海部津島・稲沢地区県立学校合同説明会」に参加しました。

令和3年11月

10月31日（日）に、後期の生徒会の最初の大きな仕事として、本校の生徒会及び生徒会サポーターの15名が、「海部津島・稲沢地区県立学校合同説明会」にて本校の魅力を紹介しました。

今年も、津島北高校で行われ、中学生と直接コミュニケーションをとることができる形態になっていました。去年の反省である“どうしたら津島高校の魅力を中学生に知ってもらえるか”ということを考え、一緒にクイズをして親睦を深められるような交流会を考案してみたり、行事を分かりやすくまとめた年表を作ってみたりと、約3週間かけて、様々なことを準備しました。



今年の海部津島・稲沢地区県立学校合同説明会のクリアファイルと各校のパンフレットをまとめた冊子の表紙は本校の美術部の生徒がデザインしました。どちらも躍動感と疾走感のあるデザインとなっており、さわやかで、津島高校の魅力を伝えるツールになりました。



当日は、8時前から津島北高校にて、まずは展示の準備を行いました。朝は雨が降っており、荷物を運ぶのが大変でしたが、生徒会や生徒会サポーター、先生方とも協力し、とても完成度の高いブースを作ることができました。



合同説明会が始まってから、最初に活躍したのは、本校弓道部でした。体育館のステージにて、巻藁稽古の実演をしました。とても迫力があり、圧倒されるものでした。

そんな弓道部の紹介や、完成度の高いブースのおかげもあって、当日は約150人ほどの中学生やその保護者の方々に、津島高校の交流会を楽しんでいただきました。来てくださった方にアンケートに回答していただき、「わかりやすかった」「クイズが楽しかった」という意見をたくさんいただくことができました。



今年は、去年より良いものを作り上げていこうと、生徒会中心に試行錯誤し、結果的にたくさんの方に喜んでいただくことができました。来年度も、より良いものを作れるように、今年の感想等をまとめ、自分が中学生だった時に見たかったものを作れるよう、頑張っていきます。

後期も生徒会活動を頑張りますのでよろしくお願ひします。

最後に津島高校のブースに来ていただいて、本当にありがとうございました。



会長 平松優弥
副会長 高橋莉央